

2017年度ワンゲル三叡山 ～カタクリの群落を觀賞～

記録 行田 眞勝

期日 2017年3月31日(金)日帰り
天候 曇り後雨(ゆうゆうプラザ出発頃から小雨)
参加者

宮田宏美、山下和正、木村 秩、佐久間 勤、小磯義昭、高橋龍己、早川充、宍倉弘、行田眞勝
藤野 昇、虻川夫妻、守屋 哲、間中きぬい、木村いよ子、佐久間弘子 16名

配車：木村さん、佐久間さん、小磯さんの車に分乗 宮田さん、守屋さんは現地にて合流

行程

坂東ベニマル	～	三叡山手前コンビニ	～	三叡山東口駐車場	～	カタクリの園	～	中岳	～
7:15頃				8:35	8:57	9:15頃	9:25頃	9:45	9:55
休憩所	～	青竜ヶ岳	～	東口駐車場	～	ゆうゆうプラザ	～	坂東ベニマル	
10:06発	10:48	11:08	12:58	13:15	13:37	15:53	17:20		

記録

今回は、ワンゲル春の部で恒例の三叡山カタクリ觀賞として企画された。板東ヨークタウンに集合、いつもなら出発が8:00頃のはずが、今回は1時間早い7:00出発となったが皆さん気づかずに当たり前のように集合した。心の広い皆さんばかりです。若干1台少し遅れて集合場所に來られたが朝早いので問題ありません。木村さん、佐久間さん、小磯さんに車を出していただき、7:15頃に出発した。天気曇りで青空は期待できそうもない。近場なので高速道路は走らず一般道を進む。1時間位で三叡山駐車場近くのセブンイレブンで買い出しをする。ここで朝食や行動食を買う。三叡山東口駐車場には8:35に到着、現地集合の宮田さん、守屋さんが待っていた。平日でまだ9:00前のせいか駐車場にはまだ車が少ない。駐車場で各自思い思いに身支度や準備体操をして出発に備える。いくら200mちょっとの低い山とはいえ、一応〇〇ヶ岳とかの名称がついているのであなどってはいけません。8:57に出発、いつものように疲れないうべ-スを得ている山下さんが先頭に行く。安心して後ろを付いていきます。駐車場からまずカタクリの園に向かう。まだ他のハイカ-はまばらで少ない。カタクリ園はさすがカタクリの群落であったが、曇り空のせいか花が開いていない状態のものばかりであった。それでも花の多さは大したものであった。ここで記念写真を撮りながらカタクリの花をのんびりと觀賞する。ここから1つのピ-ク中岳に向かい標高差110m位登っていく。適度な登りで心拍数も上昇、一応それなりの装備をしてきたので登りがあるとワンゲルのイベントらしさが出てくる。整備された木の階段を息を整えながら登っていくと中岳に9:45到着、標高は210mである。ここで各自行動食や持ってきていただいた果物などを食べエネルギー-補給する。疲れをとるには糖分が一番です。10分程小休止した後、三叡山の最高峰、青竜ヶ岳に向かうことにする。宮田さんが「青竜ヶ岳の反対側のカタクリの群落も良いよ」と言われた。さすが地元、今回の良きアドバイス-です。中岳から少し下ると休憩所があり、トイレもあったので、ここでトイレタイム。三叡山公園の案内看板もあったので公園内のマップを確認する。この先は途中にあった道祖神に手を合わせつつアップダウンを繰り返し青竜ヶ岳に向かう。途中紅いつつジも咲いていて、春らしさを感じながら整備された木の階段を、今回の最後の登りとふんばりながら登っていく。青竜ヶ岳229mには10:48に到着、ここからの展望は良い。スッキリした空ではないが東北道と佐野SAがはっきりと見え、遠く赤城山も見える。また青竜ヶ岳ピ-クには2012年3月に竣工された岩舟デジタルTVの中継局の鉄塔が建っている。20分位のんびりと休憩しながら、お菓子などの行動食を食べエネルギー-補給をする。他のハイカ-のグル-プもここで休憩していた。ここでひと騒動発生、佐久間さんが飲んでいたペットボトルのお茶を杭の上に置いていたはずなのに行方不明となった。本人のザックにも入ってなくて、本当にあったのか疑われる。プチ認知症か？でも大丈夫どなたかのザックに入っていた。その人も怪しい？皆さん疑われてもおかしくない年齢になりつつあります。でも今回のようなハイキングや皆さんと会うことは良い刺激です。青竜ヶ岳を11:08に出発、この先は下り一方である。下る途中に宮田さんが言っていたようにカタクリの群落があった。この辺りのカタクリは花が開いており可憐な姿を見ることができた。ここでしばしカタクリの撮影会が始まる。白いカタクリはないか気にしていたが、残念ながら見つけることはできなかった。この辺りになると、観光客の姿が一気に増える。



満足して駐車場への道のりを歩き始めるが、途中ステ - ジと観覧席がある場所で記念の集合写真を撮る。この場所には三義山の四季の山野草が紹介された看板があり参考に撮っておく。そういえばアズマイチゲも咲いていたが花は曇り空のせいかつぼんだ状態のものばかりであった。下山中、道の真ん中にヒトリシズカも咲いていた。貴重な場面に遭遇したためか急きょ撮影会に。平坦な道に出てきてすぐにミズバショウの群生地があった。人工的に造ったものじゃないかと言う人も、でもこんなところで見られるとは。良く周りを見てみると奥の方にザゼンソウも発見、湿地のなか踏み入れて撮影している人もいた。ここから駐車場までは車道に沿って歩いていくが、途中慈覚大師誕生の由来がある誕生寺で寄り道し、更に歩いていくと遠方に切り崩された荒々しい岩舟山や今回のコ - ス途中にあったデジタルTV中継局の鉄塔がある青竜ヶ岳をはじめとした山並みなどが眺められた。駐車場には12:58着、予定より1時間以上余裕を持って到着。これも集合時間が早かったせいでしょうか。一汗かいたので帰り際に栃木市ゆうゆうプラザ(四季彩の湯)に立ち寄り、温泉と食事を摂ることにする。駐車場を13:15に出発、ゆうゆうプラザには13:37に着く。ここでのおんぼりと湯に浸かる。入浴後は各自思い思いに往きのコンビニで買ったおにぎりで済ます人や、大龍という佐野ラ - メンのメニュー - を頼んだりする。食事しながら次回の日光白根山の計画についても話し合う。ゆうゆうプラザを15:53に出発、出発と同時に小雨が降り出したが影響がなく良かった。坂東ペニマルには17:20に到着した。幹事の皆様、参加した皆様お疲れ様でした。

